

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第208号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成21年3月21日 15時00分ごろ	
発生場所	和歌山県勝浦港	
事故等調査の経過	平成21年7月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 漁船 第五十八 ^{すず} 寿々丸、70トン 船舶番号、船舶所有者等 132781、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海） 機関長、五級海技士（機関）	
死傷者等	なし	
損傷	舷門付近のFRP製側板破損 岸壁 なし	
事故等の経過	本船は、入港1週間前に主機のガバナーが損傷し、修理できない状態で勝浦港に入港したところ、魚市場の岸壁に接岸する際、主機回転数が制御不能で、平成21年3月21日15時00分ごろ、同岸壁に衝突した。 本船は、ガバナー一式を新替修理した。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり あり なし 本船が勝浦港の魚市場の岸壁に接近する際、主機のガバナーが損傷して回転数制御ができなかったため、岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が勝浦港において魚市場の岸壁に接岸する際、主機のガバナーが損傷して回転数制御ができなかったため、同岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。	